

	学校だより No. 2 青森市立佃小学校 令和4年4月28日発行	全校児童数461名 男子 225名 女子 236名
	◆教育目標◆ あかるく・かしこく・たくましく	

「みんななかよし」・「豊かな学び合い」

校長 山田 彰利

先日、ある学級に入り、授業らしきことをさせてもらいました。その時のことです。ある子（決して発表が得意な子ではありません）の発表に対して、周りから自然に「なるほどね。」「そうかあ」という声が上がったのです。感心しました。しっかり聞いているからこそ、また、発表している子を認めているからこそ聞こえる共感的な声です。「いい反応だね。そうやって反応されれば、発表した子はどんな気持ちになるかな。」と問うと「うれしくなる。」「また発表したくなる。」と。すると、次の子の時には、「うん、そうかあ。」「あああ、なるほどね。」の声で教室中がいつぱいになりました。この子達は、教師が説明しなくても、互いに学び合っているのです。本校の目指す「豊かな学び合い」が既に芽生えてきているのです。それは互いを尊重する「みんななかよし」の精神が基盤になったものです。

先週、行われた委員会紹介では、みんなのために頑張ろうとする5・6年生の意欲が見られましたし、1年生を迎える会でも、1年生に喜んでもらおうと相手を大切に思う姿がたくさん見られました。これも「みんななかよし」の一つの側面です。



先日の参観日には、お忙しい中、多くの保護者の皆様においでいただきました。感染症対策のため、入替制をとらせていただきましたが、ご協力、ありがとうございました。学年懇談にお邪魔してご挨拶させてもらいましたが、その中で、経営方針として、「一人一人が輝き活気あふれる学校にしたい」というお話をさせていただきました。そのためには、自分の思いが大切にされている、と実感できる学校にしたいし、プロセスを大切にしたい、ということも話しました。そして、子供たち一人一人のよさ・その子らしさを見だし、認め、自己肯定感を高めていければと考えています。

また、常に、子供たちの変化や発するサインを意識していかななくてはならないとも思っております。そのためには、保護者の皆様の協力も必要です。ほんの些細なことでも、ご家庭で気付いたときには学校にお知らせくださり、連携・協力して子どもを育てていきたいと思っております。家と学校では、子供の姿が違っていることもあります。学校での様子・家庭での様子を知ること、お互いにとって大切です。電話でも連絡帳でも結構ですので、いつでも気軽に連絡して下さるようお願いします。

これから連休に入ります。親子のふれあいを大切にし、家族で楽しいひとときを過ごし、子供たちに明日への活力をもたせてあげていただきたいと思います。